

**朝日自然塾3** 平成28年7月15日(金)

# みんなで歩こう タキタロウへの道

朝日自然塾(第3回)「みんなで歩こうタキタロウ(※)への道」は、鶴岡市立あさひ小学校の大鳥自然教室として、7月15日(金)5年生児童30名、教師4名、自然塾スタッフ10名の総勢44名で実施しました。

梅雨独特の厚い雲に覆われ、天候が少し心配されましたが、児童たちは元気いっぱい。岩場やぬかるみ、沢の中、足場の悪いいくつもの難所を、お互い励まし合いながら乗り越えました。

人里ではあまり見かけないエゾシモツケソウやミヤマカラマツソウ等の植物を発見する



足元に注意しながら進もう

たびスタッフの説明を聞き、覚えようとする熱心な児童の姿もありました。

最後の急斜面、七曲がりをはアハアしながらも登り終えると、そこには伝説のタキタロウが棲む大鳥池が。初めて目にするその雄大さに、驚きと歓声があがりました。

森林の働きやそこに棲む動物、珍しい草花、そして山でのルール等。普段教室では聞けない事をたくさん学びながら全員が元気に登山を満喫しました。



開会式

今回の自然塾では、出羽三山の自然を守る会、山形県山岳連盟、鶴岡市朝日庁舎、庄内森林管理署の方々にご協力をいただきました。大変ありがとうございました。



エゾシモツケソウを発見



吊り橋も渡りました



ついにたどり着いた大鳥池(標高963m)

(※)タキタロウは、大鳥池に生息していると言われる体長2~3mの巨大魚。